



資料 1-3

第3期下野市地域福祉活動計画 進捗管理・評価シート

令和8年7月

社会福祉法人 下野市社会福祉協議会

総 括

令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とした「第3期下野市地域福祉活動計画」について、計画に記載されている事業や取組指標について、点検・評価を実施しました。

【 点検・評価の方法 】

令和7年度の進捗状況に加え、令和8年度の実績見込み及び予定されている取組内容を確認するとともに、第4期計画策定に向けた課題と方向性について、点検・評価を行いました。

進捗状況は、「☆ 令和7年度時点において目標を達成した」、「◎ 令和7年度時点において計画より進んでいる」、「○ 令和7年度時点において計画どおり進んでおり、令和8年度で目標達成見込みである」、「△ 令和7年度時点において計画より遅れており、令和8年度で目標達成が難しい」、「－ 未評価」の5段階評価で評価しました。また、数値などで具体的な指標が設定されていない項目については、施策ごとにコメントにて評価を行いました。

【 点検・評価結果 】

「第3期下野市地域福祉計画」における11項目の取組指標について、令和7年度の実績と令和8年度の実績見込みを含めた点検・評価結果は、以下のとおりでした。

目標の達成状況		取組指標数
		地域福祉活動計画
☆	令和7年度時点において目標を達成した	1
◎	令和7年度時点において計画より進んでいる	4
○	令和7年度時点において計画どおり進んでおり、令和8年度で目標達成見込みである	2
△	令和7年度時点において計画より遅れており、令和8年度で目標達成が難しい	4
－	未評価(事業の統廃合などにより評価ができない)	0
合 計		11

※ 計画期間が終了していないため、達成状況は現時点における、令和8年度の実績見込みを含めた評価となります。

- ・ 目標値として「累計値」などを設定した指標のうち、令和7年度時点において、目標値を達成しているものを「☆」としています。
- ・ 目標値として「年●回以上」などを設定した指標のうち、令和7年度時点において、目標値以上の実績があり、令和8年度の実績見込みも目標値以上が見込まれるものを「◎」としています。

第3期下野市地域福祉活動計画における各施策及び取組指標評価一覧

No.	取組指標・実施内容	現状値	実績（令和8年度は見込値）					目標値	達成状況	
		（計画策定時）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
基本目標1 地域福祉を担う人づくり										
施策1 地域福祉への理解と啓発										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
○ 市民の主体的な地域活動への参加に向けて、イベントや情報提供を通じた啓発活動に取り組みます。										
評価 コメント	市民の皆さまに福祉について身近に感じていただき、その役割や大切さへの理解を深めていただくことを目的として「しもつけふくしフェスタ」、「しもつけ福祉大会」を開催した。コロナ禍でも感染対策やオンライン形式で開催し、継続して啓発を図ることができた。また、広報活動では、社協ガイドブックやSNS(YouTube、Instagram)の活用を開始し、幅広い世代に向けた新たな情報発信にも取り組んだ。									
1	【重点】 しもつけふくしフェスタ来場者数	1,600人	638人	993人	1,237人	1,391人	1,600人	1,800人以上	△	
施策2 地域を支える人材の育成										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
○ 地域活動への参加のきっかけづくりや機会の提供、地域活動に参加しやすい環境づくりを行うことで、地域福祉を支える人材の確保・育成を図ります。										
評価 コメント	ボランティア活動や福祉について学ぶ機会を毎年継続的に提供し、地域活動参加へのきっかけづくりに各事業を通して取り組むことができた。親子ふれあい事業やジュニアふくし体験では、参加児童とその家族に対し、共同募金の街頭募金活動への協力を呼びかけ、事業終了後も地域福祉を支える活動に参加する機会を提供した。									
2	【重点】 ボランティア登録者人数(5か年累計)	9,234人	1,880人 (累計1,880人)	1,872人 (累計3,752人)	2,103人 (累計5,855人)	1,757人 (累計7,612人)	1,780人 (累計9,392人)	累計9,300人	○	
3	地域ふれあいサロン新設数	－	4か所	4か所	5か所	1か所	6か所	年3か所以上	◎	
4	移動講座延べ開催回数	43回	12回	31回	39回	37回	40回	年50回以上	△	
5	災害ボランティア養成講座受講者数(5か年累計)	107人	38人 (累計38人)	14人 (累計52人)	17人 (累計69人)	20人 (累計89人)	20人 (累計109人)	累計150人以上	△	
施策3 支え合い助け合いの気持ちの啓発										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
○ 募金運動等の実施により、支え合い助け合いの気持ちを啓発します。										
評価 コメント	共同募金の目的や理解を広げるため、事業やイベントにおける啓発活動を行うとともに、企業・法人へ協力を依頼し、募金箱の設置箇所の増加につなげた。これらの活動を通じて、地域の支え合い活動への参加機会を広げることができた。									

第3期下野市地域福祉活動計画における各施策及び取組指標評価一覧

No.	取組指標・実施内容	現状値	実績（令和8年度は見込値）					目標値	達成状況	
		（計画策定時）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
基本目標2 支え合いの輪が広がる地域づくり										
施策1 地域住民の交流促進										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
地域の多様な住民の交流に向けて、誰もが参加できる機会を創出します。										
評価 コメント	子どもや高齢者、障がい者が共に参加できるイベントを地域関係者の協力を得ながら開催し、住民同士の交流の機会を提供することができた。ふれあいふくし運動会では、参加団体を増やすなど、より多くの方が交流ができるよう取り組んだ。									
施策2 地域福祉活動の支援										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
○ 団体等への支援を通して、市民の主体的な活動による地域コミュニティの形成を促進します。										
評価 コメント	地域福祉活動の充実を図るため、コミュニティ推進協議会における福祉活動及び各福祉団体への支援を行った。地区社協設置数の増加は達成できなかったが、実施団体に対して活動運営に必要な助言や情報提供、事業実施に向けた調整等を行い、地域における福祉活動が円滑に展開できるよう取り組んだ。									
6	【重点】地区社協設置数	3か所	3か所	3か所	2か所	2か所	3か所	6か所以上	△	
施策3 誰もが安心して暮らしやすい環境の整備										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
○ 高齢者への支援や児童の見守り、災害対策の体制づくり等を通して、安心して暮らしやすい環境を整備します。										
評価 コメント	地域の人たちが相互に支えあう活動を、生活支援体制整備事業や見守り活動の推進により広げることができた。また、災害ボランティアセンター訓練を通じて地域ボランティアと連携する体制づくりを進め、平常時から災害時の協力につながる意識付けを図ることができた。									
7	【重点】生活支援体制整備事業（市受託事業） 各種広報紙等への制度の周知に関する内容の掲載回数	年4回	年6回	年5回	年6回	年6回	年6回	年6回以上	○	
8	登下校時における子どもたちの見守り活動 延べ活動人数（5か年累計）	35,063人	9,274人 （累計9,274人）	9,199人 （累計18,473人）	9,619人 （累計28,092人）	10,290人 （累計38,382人）	10,500人 （累計48,882人）	累計37,000人	☆	

第3期下野市地域福祉活動計画における各施策及び取組指標評価一覧

No.	取組指標・実施内容	現状値 (計画策定時)	実績（令和8年度は見込値）					目標値	達成状況	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
基本目標3 地域共生社会を実現する仕組みづくり										
施策1 福祉サービスの提供と充実										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
○ 地域住民が適切な福祉サービスの利用、活動へ参加ができるようサービスの提供体制づくりを推進します。										
評価 コメント	サービスを必要とする方へ適切な介護・障がい福祉サービスを提供し、地域で安心して生活が送れるよう支援した。また、福祉用具の貸出を行い、地域イベントの活性化を図った他、介護予防講座を通して社会参加を呼びかけるなど、住民活動を後押しした。									
9	介護予防講座受講者数(5か年累計)	2,574人	732人 (累計732人)	839人 (累計1,571人)	661人 (累計2,232人)	758人 (累計2,990人)	760人 (累計3,750人)	累計3,000人	◎	
施策2 支援を必要とする人へのサービスの充実										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
○ 誰もが必要な福祉サービス等を安心して利用できるよう、きめ細かい支援体制の充実を図ります。										
評価 コメント	地域で安心して暮らせる生活基盤を支えるため、サポートが必要な方への各種相談事業を充実させた。生活上の不安や課題を抱える方に対し、状況に応じた相談対応や制度利用の調整を行い、継続的な支援につなぐことにより、生活の安定と自立に向けた支援を推進した。									
10	【重点】生活困窮者自立相談支援事業(市受託事業) 各種広報紙等への制度の周知に関する内容の掲載回数	未掲載	年2回	年2回	年2回	年3回	年3回	年2回以上	◎	
施策3 相談支援体制の充実										
【社会福祉協議会が取り組むこと】										
○ 地域の中で誰もが必要な福祉サービス等を安心して利用できるよう、相談活動や情報提供の充実を図ります。										
評価 コメント	誰もが必要な福祉サービスを安心して利用できるよう、相談窓口の周知・啓発に取り組んだ。また、必要な方には適切な支援につながるよう相談体制を充実させるとともに関係機関と密な連携を図ることができた。									
11	【重点】地域包括支援センター事業(市受託事業) 各種広報紙等への制度の周知に関する内容の掲載回数	年5回	年8回	年6回	年7回	年7回	年7回	年6回以上	◎	